＜様式1＞

平成 29年 09月 04日

国土交通大臣　殿

地域型住宅グリーン化事業　適用申請書

【平成29年度】

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実に相違ありません。

地域型住宅の名称	快適住宅「エコの家」
グループの名称	ふくしま住まいの研究会
直近採択グループ番号	04-0467-0051

（グループ代表者）

代表者名	須藤　繁雄　代表者印
代表者所属先	須藤建築
代表者所在地	福島県福島市町庭坂字一本杉16-1
代表者電話番号	024-591-1943

（グループ事務局）

事務局事業者名	株式会社吉田産業
事務局担当者名	福士　昭彦　印
事務局郵便番号	960-2101
事務局所在地	福島県福島市さくら二丁目1番地の1
事務局電話番号	024-594-2511
事務局FAX	024-594-2515
事務局担当者E-mail	aki-fukushi@yoshidasangyo.co.jp

※）　日付以外は、様式2-1からリンクする為、入力は必要はありません。

＜地域型住宅の生産体制＞　　＜様式２－１＞

１．地域型住宅の名称(必須)	快適住宅「エコの家」
２．グループの名称(必須)	ふくしま住まいの研究会
３．直近採択グループ番号(必須)	04-0467-0051
４．地域型住宅供給対象地域(必須)	福島県
５．結成年(必須)	2015　年
６．グループ代表者名(必須)	須藤　繁雄
７．グループ代表者の所属先(必須)	須藤建築
８．グループ代表者所在地(必須)	福島県福島市町庭坂字一本杉16-1
９．グループ代表者電話番号(必須)	024-591-1943
１０．グループ事務局事業者名(必須)	株式会社吉田産業
１１．グループ事務局担当者名(必須)	福士　昭彦
１２．グループ事務局郵便番号(必須)	960-2101
１３．グループ事務局所在地(必須)	福島県福島市さくら二丁目1番地の1
１４．グループ事務局電話番号(必須)	024-594-2511
１５．グループ事務局FAX番号(必須)	024-594-2515
１６．グループ事務局担当者E-mail(必須)	aki-fukushi@yoshidasangyo.co.jp

（構成員数）		（構成員を含まない理由）
Ⅰ．原木供給	4	国外の合法木材は産地の特定が困難なため原木供給者は構成員に含まず製材構成員による合法性で証明
Ⅱ．製材・集成材製造・合板製造	9	
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）	4	
Ⅳ．プレカット	4	
Ⅴ．設計	9	
Ⅵ．施工	14	
Ⅶ．木材を扱わない流通	1	
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種	0	

	対象となる地域材の名称	地域材の産地	認証制度等の名称 ※以下該当の1、2、3の番号を番号記入欄に記入してください。 1.都道府県の産地認証制度等によるもの 2.民間の第三者機関による認証制度(FSC、PEFC、SGEC等) 3.林野庁作成の「木材・木材製品の合法性、持続可能性のためのガイドライン(平成18年2月)に基づき合法性が証明されるもの 4.クリーンウッドに基づき合法であることが確認された木材・木材製品（合法伐採木材等証明）	番号記入欄	国内・国外
A．使用する地域材に関する事項　(必須)	■　合法木材証明制度を利用する	全国		3	国内
	■　合法木材証明制度を利用する	国外		3	国外
	■　PEFC認証制度を利用する	国外		2	国外
	□　SGEC認証制度を利用する	全国		2	国内
	□　FSC認証制度を利用する	全国		2	国内
	□　FIPC認証制度を利用する	全国		2	国内
	杉・唐松・赤松等	福島県	県産木材証明制度	1	国内
	杉・唐松・赤松等	岩手県	岩手県産材証明制度	1	国内

B．平成２９年度における補助対象の木造住宅 の申請要望戸数、地域材加算要望戸数、 三世代同居対応加算要望戸数（必須）	長寿命型（長期優良住宅） **経験**工務店による申請戸数	申請が確実（上限100万円）		7	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	7	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
		申請が未確定（上限100万円）		3	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）	3	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）		戸
	長寿命型（長期優良住宅） **未経験**工務店による申請戸数	申請が確実（上限100万円）		5	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	5	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
		申請が未確定（上限100万円）		3	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）	3	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）		戸
	高度省エネ型 （認定低炭素住宅）の申請戸数	申請が確実（上限100万円）		2	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	2	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
		申請が未確定（上限100万円）		1	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）	1	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）		戸
	高度省エネ型 （性能向上計画認定住宅）の申請戸数	申請が確実（上限100万円）		1	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	1	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
		申請が未確定（上限100万円）		1	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）	1	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）		戸
	高度省エネ型（ゼロ・エネルギー） **経験**工務店（4戸（8戸）以上）による申請戸数	申請が確実（上限150万円）		0	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
		申請が未確定（上限150万円）		2	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）	2	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）		戸
	高度省エネ型（ゼロ・エネルギー） **未経験**工務店（4戸（8戸）未満）による申請戸数	申請が確実（上限165万円）		0	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
		申請が未確定（上限165万円）		2	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）	2	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）		戸

C. 平成29年度当初予算における補助対象の優良建築物の申請要望棟数及び床面積	優良建築物の申請棟数	申請が確実	0	棟
			0	㎡
		申請が未確定	0	棟
			0	㎡

D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール （必須）	震災によって建て替え、新設する物件と、長期優良住宅・高度省エネ住宅の施工実績が無い先を優先とする。

E. 平成２８年度の執行状況（必須）	長寿命型（長期優良住宅）										
	当初予算	採択戸数	4	戸	交付申請戸数	6	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	6	戸
	補正予算	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	0	戸
	高度省エネ型（認定低炭素住宅）									
	当初予算	採択戸数	1	戸	交付申請戸数	1	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	1	戸
	補正予算	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	0	戸
	高度省エネ型（性能向上計画認定住宅）									
	当初予算	採択戸数	1	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	0	戸
	補正予算	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	0	戸
	高度省エネ型（ゼロ・エネルギー住宅）									
	当初予算	採択戸数	3	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	0	戸
	補正予算	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	0	戸
	優良建築物型									
	当初予算	採択棟数	0	棟	交付申請戸数	0	棟	完了実績（竣工予定含む）棟数	0	戸
	当初予算	採択床面積		㎡	交付申請床面積		㎡	完了実績（竣工予定含む）床面積		㎡

＜様式 2-2・Ⅰ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅰ．原木供給（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に原木供給者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて原木供給者を含まないことがある場合の理由
国外の合法木材は産地の特定が困難なため原木供給者は構成員に含まず製材構成員による合法性で証明

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅰ．原木供給						
3	Ⅰ － 11	岩手県森林組合整備協同組合		020-0025	岩手県盛岡市大沢川原二丁目5-38	019-651-5522
13	Ⅰ － 12	協和木材株式会社		135-0016	東京都江東区東陽5丁目30番13号棟東京原木会館	03-5857-5225
9	Ⅰ － 13	栃木県森林組合連合会		320-0046	栃木県宇都宮市西一の沢町8-22	0286-37-1450
3	Ⅰ － 37	有限会社二和木材		020-0601	岩手県滝沢市後268番地56	019-688-4643
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					

＜様式 2-2・Ⅱ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅱ．製材・集成材・合板製造（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に製材・集成材・合板製造業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて製材・集成材・合板製造業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅱ．製材・集成材・合板製造						
13	Ⅱ － 12	協和木材株式会社		135-0016	東京都江東区東陽5丁目30番13号棟東京原木会館	03-5857-5225
34	Ⅱ － 15	中国木材株式会社		737-0134	広島県呉市広多賀谷三丁目1-1	0823-71-7141
3	Ⅱ － 16	協同組合さんりくランバー		029-2311	岩手県気仙郡住田町世田米字田谷20番地5	019-249-1661
3	Ⅱ － 17	三陸木材高次加工協同組合		029-2311	岩手県気仙郡住田町世田米田谷14番地2	019-249-1088
29	Ⅱ － 19	株式会社櫻井		639-3114	奈良県吉野郡吉野町丹治15-1	074-632-0563
9	Ⅱ － 20	有限会社マルイチ		329-2132	栃木県矢板市沢22	0287-43-0641
9	Ⅱ － 21	二宮木材株式会社		329-2746	栃木県那須塩原市四区町741-5	0287-36-0056
9	Ⅱ － 22	株式会社トーセン		329-2511	栃木県矢板市山田67	0287-43-8379
3	Ⅱ － 37	有限会社二和木材		020-0601	岩手県滝沢市後268番地56	019-688-4643
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					

＜様式 2-2・Ⅲ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅲ. 建材流通（木材を扱わない事業者を除く、長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅲ. 建材流通（木材を扱わない事業者を除く）						
7	Ⅲ － 5	有限会社　小原材木店		960-0101	福島県福島市瀬上町東町１－７－１	024-553-1634
2	Ⅲ － 24	株式会社吉田産業		031-8655	青森県八戸市大字廿三日町2番地	0178-47-8111
7	Ⅲ － 25	光和建材株式会社		963-0534	福島県郡山市日和田町字原1-8	024-958-2470
9	Ⅲ － 27	ハイビック株式会社		323-0017	栃木県小山市飯塚1728	0285-25-3811
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					

＜様式 2-2・Ⅳ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞ Ⅳ. プレカット（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員にプレカット事業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいてプレカット事業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅳ. プレカット						
7	Ⅳ － 25	光和建材株式会社		963-0534	福島県郡山市日和田町字原1-8	024-958-2470
2	Ⅳ － 28	株式会社吉田産業ハウジング加工センター		039-2246	青森県八戸市桔梗野工業団地3丁目4-51	0178-47-8111
4	Ⅳ － 29	ポラテック東北株式会社		981-4203	宮城県加美郡加美町菜切谷字中野一番5番地4	022-963-8815
9	Ⅳ － 30	ハイビック株式会社那須工場		324-0037	栃木県大田原市上石上字東山1843-1	0287-29-2230
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					

＜様式 2-2・Ｖ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ｖ．設計（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に設計事業者を含まない場合、その理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ｖ．設計							○	○
7	Ｖ － 2	長尾建設　有限会社		960-1101	福島県福島市大森字高畑４－１	024-546-5606	○	
7	Ｖ － 4	有限会社　ケーズプランニング		960-0112	福島県福島市南矢野目字高田2番地の22	024-552-6538	○	
7	Ｖ － 7	株式会社　荒明工務店		965-0075	福島県会津若松市高野町中前田310	0242-32-1331	○	
7	Ｖ － 8	有限会社　高建ハウジング		960-1105	福島県福島市山田字北焼野207番地	024-545-0507	○	
7	Ｖ － 9	株式会社　菊田工務店		960-8165	福島県福島市吉倉字万田１０－４	024-546-1442	○	
2	Ｖ － 24	株式会社吉田産業		031-8655	青森県八戸市大字廿三日町2番地	0178-47-8111	○	
9	Ｖ － 27	ハイビック株式会社		323-0017	栃木県小山市飯塚1728	0285-25-3811	○	
7	Ｖ － 35	株式会社中山建築研究所		960-0786	福島県伊達市梁川町南本町109-3	024-577-8044	○	
7	Ｖ － 36	株式会社梅津工業一級建築設計室		960-2155	福島県福島市上名倉字草深内48-1	024-593-3102	○	
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ⅵ. 施工-1（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）							14	○	○
7	Ⅵ － 1	60859	須藤建築		960-2261	福島県福島市町庭坂字一本杉１６－１	024-591-1943	○	
7	Ⅵ － 2	60926	長尾建設 有限会社		960-1101	福島県福島市大森字高畑４－１	024-546-5606	○	
7	Ⅵ － 3	60977	美谷建築		960-0261	福島県福島市飯坂町中野字滝ノ沢９２	024-542-7625	○	
7	Ⅵ － 4	60787	有限会社 ケーズプランニング		960-0112	福島県福島市南矢野目字高田2番地の22	024-552-6538	○	
7	Ⅵ － 5	60828	有限会社 小原材木店		960-0101	福島県福島市瀬上町東町１－７－１	024-553-1634		○
7	Ⅵ － 6	60813	株式会社 宍戸工務店		960-2261	福島県福島市町庭坂字遠原二18	024-591-3351	○	
7	Ⅵ － 7	60749	株式会社 荒明工務店		965-0075	福島県会津若松市高野町中前田３１０	0242-32-1331	○	
7	Ⅵ － 8	60751	有限会社 高建ハウジング		960-1105	福島県福島市山田字北焼野207番地	024-545-0507	○	
7	Ⅵ － 9	60712	株式会社 菊田工務店		960-8165	福島県福島市吉倉字万田１０－４	024-546-1442	○	
7	Ⅵ － 10	60758	紀洋建設 株式会社		962-0402	福島県須賀川市仁井田字前田１２６－１	0248-76-3083	○	
7	Ⅵ － 31	60824	有限会社 秋葉工務店		960-0808	福島県伊達市霊山町下小国字畑尻８０－４	024-586-1188	○	
7	Ⅵ － 32	60965	株式会社 梅津工業		960-2155	福島県福島市上名倉字草深内４８－１	024-593-3102	○	
7	Ⅵ － 33	60919	有限会社 中山建築		960-0786	福島県伊達市梁川町南本町１０８－２	024-577-0844	○	
7	Ⅵ － 34		株式会社セイユー建設		976-0036	福島県相馬市馬場野字岩穴前201-1	0244-36-0356	○	
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	平成28年（1月～12月）の元請実績及び直近3年の年平均元請実績										補助金の活用実績		被災地に該当	ZEHビルダーに該当	BELS工務店に該当
Ⅵ. 施工-2				元請の新築住宅供給戸数		うち木造長期優良住宅の実績		うち木造認定低炭素住宅の実績		うち木造ゼロエネ住宅の実績		優良建築物の着工床面積の実績		長期優良住宅	ゼロエネ住宅	○	○	○
				H28年実績	直近3年平均	H28年実績	直近3年平均	H28年実績	直近3年平均	H28年実績	直近3年平均	H28年実績	直近3年平均	○	○			
7	Ⅵ － 1	60859	須藤建築	1 戸	2 戸	1 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	○		○		
7	Ⅵ － 2	60926	長尾建設 有限会社	1 戸	1 戸	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡			○	○	
7	Ⅵ － 3	60977	美谷建築	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡			○		
7	Ⅵ － 4	60787	有限会社 ケーズプランニング	15 戸	16 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡			○	○	
7	Ⅵ － 5	60828	有限会社 小原材木店	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡			○		
7	Ⅵ － 6	60813	株式会社 宍戸工務店	2 戸	4 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡			○	○	
7	Ⅵ － 7	60749	株式会社 荒明工務店	6 戸	7 戸	3 戸	4 戸	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	○		○	○	
7	Ⅵ － 8	60751	有限会社 高建ハウジング	3 戸	3 戸	2 戸	2 戸	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	○		○	○	
7	Ⅵ － 9	60712	株式会社 菊田工務店	2 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡			○	○	
7	Ⅵ － 10	60758	紀洋建設 株式会社	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡			○		
7	Ⅵ － 31	60824	有限会社 秋葉工務店	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡			○		
7	Ⅵ － 32	60965	株式会社 梅津工業	15 戸	16 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡			○	○	
7	Ⅵ － 33	60919	有限会社 中山建築	4 戸	4 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡			○		
7	Ⅵ － 34		株式会社セイユー建設	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					

<グループ構成員記入用リスト>Ⅶ. 木材を扱わない流通

<様式 2-2・Ⅶ>

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅶ. 木材を扱わない流通						
2	Ⅶ － 24	株式会社吉田産業		031-8655	青森県八戸市大字廿三日町2番地	0178-47-8111
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種（畳、瓦、襖等の住宅資材の供給事業者等）

＜様式 2-2・Ⅷ＞

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種						
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－１＞

1．地域型住宅の名称・対象地域(必須)	（地域型住宅の名称）快適住宅「エコの家」	（地域型住宅供給対象地域）福島県
2．グループの名称・結成年(必須)	（グループの名称）ふくしま住まいの研究会	（結成年）2015 年
3．過去のグリーン化事業採択グループ番号(必須)	04-0467-0051	

4．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅）の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ア．特徴ある地域型住宅の目標設定

【平成29年度対応方針】		◎、○記入欄
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	主要構造材は地域県産材を使用し、外気温に左右されない性能を目指し、夏は涼しく、冬は暖かい生活をおくれるようにする。具体的には地域区分以上のUA値を超える設計を行い冷暖房費等の低減を行う。但し、原発被害の影響もあるので、県産材以外にも合法木材等の活用できることとする。	◎
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	地域による気温差が大きい福島で生活する上で、十分な断熱性能を確保した設計及び施工を行う。また、耐震性についても配慮した地域県産材もしくは合法木材を過半以上として軸組強度を担保する。	◎
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	気温差が大きい地域なので、経年劣化による屋根や外壁等のメンテナンス性を考えた材料を採用する。	○
④ ①～③の背景	福島県は東西に広く、山と海もあり標高差の影響で同じ県内であっても地域の気温差は大きい。その為、外気温に左右されず室温環境を良好に保つ必要がある。断熱仕様に十分配慮することでヒートショックなどを未然に防ぎ、家族が健康で安心して暮らせる家つくりを目指します。	◎
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	構造材はJAS認定の集成材または含水率が管理された人工乾燥ムクとする。	◎

イ．効率的な住宅生産体制の整備

【平成29年度対応方針】					◎、○記入欄
a	①-1 用材の寸法規格化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容: 構造材は認定された集成材・KD材とし、105mm以上の角柱を基本とする。	◎
	①-2 使用建材の統一	■ 行っていない	□ 行っている→	内容:	
	①-3 標準仕様の設定	□ 行っていない	■ 行っている→	内容: 構造材は極力規格品を採用し、コストアップをしないよう努力する。	◎
	②-1 建材・資材調達の共同化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容: グループ構成員の共同購入が可能な仕組みを進め、メーカー・納材店・工務店と建材や住設機器のコストを削減する。	○
	②-2 調達事務の合理化	■ 行っていない	□ 行っている→	内容:	
	③ 生産の合理化等に向けた検討委員会等の設置	□ 行っていない	■ 行っている→	内容: グループ内において共通の仕様や詳細図などを共有する。	○
	④ 生産の合理化等に向けて事務局が果たす役割	□ ない	■ ある →	内容: 長期優良住宅・高度省エネ住宅への取組みがまだない施工業者に資材・機材の提案と採用によるメリットを理解させ普及促進の役割を果たす。具体的には、定期的な勉強会や説明会を企画し実施する。	◎
b.	① グループの信頼性向上に向けた施工基準	□ ない	■ ある →	内容: UA値計算書・認定適合書の添付	◎
	② グループの信頼性向上に向けた検査ルール	□ ない	■ ある →	内容: 長期優良住宅・高度省エネ住宅の審査を統一でできるように推奨する。	○
	③ グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール	□ ない	■ ある →	内容: 仕様に標準化を進め、価格表を整備して原価把握を容易にする仕組みを構築する。	○
	④ グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	□ ない	■ ある →	内容: 構造見学会や完成見学会を実施して、長期優良住宅・認定低炭素住宅・ゼロ・エネルギー住宅の費用負担以上のメリットがあることを一般ユーザーに対してPR活動を行う。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		各構成員がホームページやSNSやダイレクトメッセージなどを活用した告知などにより、構造・完成見学会を実施する。			○

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－２＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）快適住宅「エコの家」	（地域型住宅供給対象地域）福島県
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）ふくしま住まいの研究会	（結成年）2015　年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	04-0467-0051	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ウ．長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備

【平成29年度対応方針】			◎、○記入欄
a	① 住宅履歴情報の蓄積	住宅履歴情報を管理できるソフトの導入を検討する。	○
	①-1 内容・蓄積の共通ルール	□ ない　■ ある → 内容：住宅履歴情報は共通の管理項目・方法によりファイリングしたものを保管・保存する。	○
	①-2 情報サービス機関の活用	■ ない　□ ある → 内容：	
	①-3 履歴情報蓄積の確認手法	□ ない　■ ある → 内容：第三者機関のシステムへの登録や自社での管理ソフトを活用して、情報の蓄積の義務化を目指す。	◎
	② メンテナンス基準の整備		
	②-1 点検の共通ルール	□ ない　■ ある → 内容：維持管理計画を共通のツールを活用する。	○
	②-2 補修の共通ルール	□ ない　■ ある → 内容：維持管理保全計画書によるメンテナンスの実施と報告に義務化（維持管理計画書の添付）	◎
	②-3 点検補修実施の確認手法	□ ない　■ ある → 内容：維持管理計画を共通のツールを活用して確認する。	○
	③ 住まいの管理		
	③-1 住まい管理勉強会の実施	□ ない　■ ある → 内容：設備メーカー・業者と協力し定期的に勉強会を実施する。	○
	③-2 DIY体験会等の実施	□ ない　■ ある → 内容：完成見学会等で住宅の管理ポイントやお施主様が出来るお手入講座等を開催する。	○
	③-3 その他の相談会等の実施	■ ない　□ ある → 内容：	
	④ 維持管理委員会等の設置	□ ない　■ ある → 内容：維持管理計画を共通ルール化できるよう、意見交換の場を事務局が企画しルール化する。	○
	⑤ その他の維持管理の手法	□ ない　■ ある → 内容：お施主様が自らメンテできるメンテナンスブックを作成し、お渡しできるようにする。	◎
b	① グループ構成員の倒産廃業時のバックアップルール	□ ない　■ ある → 内容：完成保証制度への加入を促進する。	○
	② 過去の瑕疵内容等に学ぶ勉強会の実施	□ ない　■ ある → 内容：瑕疵保険機関と連係し事例情報の提供や定期的に勉強会を開催する。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		事務局に一般ユーザーに向けての相談窓口を開設を検討する。	○

エ．グループの技術力の向上

【平成29年度対応方針】			◎、○記入欄
a	① 未経験工務店等への施工技術研修会等の開催	□ ない　■ ある → 内容：事務局が断熱工法や資材等の勉強会を企画実施し未経験工務店に技術力の底上げをする。	○
	②-1 品質管理のための共通ルール	□ ない　■ ある → 内容：瑕疵保険機関を統一して現場検査を一元化して品質を担保する。	○
	②-2 上記共通ルールが守られていることの確認手法	□ ない　■ ある → 内容：瑕疵保険登録状況や現場検査情報を事務局が管理する。	○
	③-1 需給計画の策定	■ ない　□ ある → 内容：	
	③-2 技術力向上のための中長期的な計画	□ ない　■ ある → 内容：省エネ義務化に備え、技術・性能に関する勉強会などへ積極的に受講する。	○
	④ ③に基づく業種ごとの合理化の取組	□ ない　■ ある → 内容：グループ定例会等の機会を利用して省施工・合理化について話し合い、アイディア等を出していく。	○
b	①-1 省エネ技術講習会への施工事業者社員の参加人数	昨年度までの終了者数 8　今年度の参加目標人数 10　受講終了を義務化し事務局が未受講先に対して早期に受講させる	○
	①-2 省エネ技術講習会への請負技能者等の参加人数	昨年度までの終了者数 10　今年度の参加目標人数 6　事務局が講習会の日程等の情報発信し受講を促す	◎
	② 省エネ技術講習会への参加促進のための取組	□ ない　■ ある → 内容：事務局が講習会の日程などの情報を流し参加を促す。	○
c	① 新たな技術等の導入	□ ない　■ ある → 内容：全構成員からの情報をもとに、省力化のための新しい技術、資材、機材の導入を検討する。	○
	② 新たな技術等の開発	□ ない　■ ある → 内容：実施可能なものに対し、構成員への実証実験に働きかけを事務局が中心となって実施していく。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		グループ定例会議にはその時々のテーマで技術的検討を重ねていく。	○

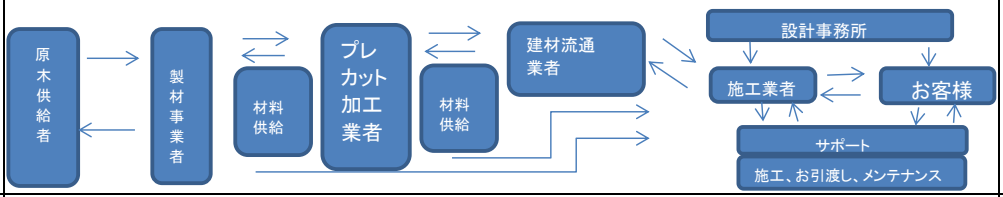
※）行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－３＞

1．地域型住宅の名称・対象地域(必須)	（地域型住宅の名称）快適住宅「エコの家」	（地域型住宅供給対象地域）福島県	
2．グループの名称・結成年月(必須)	（グループの名称）ふくしま住まいの研究会	（結成年）2015 年	
3．過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	04-0467-0051		

4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

オ. 地域の産業・住文化・景観等への寄与

【平成29年度対応方針】			◎、○記入欄
a	① 地域材利用に関する共通ルール(必須)	地域県産材もしくは合法木材を優先的に使用して、内装材に福島県産材の加工品を採用する機会を増やす。	◎
	② 地域材利用の1棟当たりの割合(必須)	□ 50%未満　■ 50%以上　□ 80%以上	◎
	③ 標準的な地域材の使用部位 (必須)	主要構造材 土台：□ 使用していない ■ 使用している 柱：□ 使用していない ■ 使用している 梁・桁等の横架材等：□ 使用していない ■ 使用している 羽柄材 間柱、根太、垂木等：■ 使用していない □ 使用している 造作材 枠材、廻縁等：■ 使用していない □ 使用している 板材 壁板、床板等：■ 使用していない □ 使用している	
	④ 地域材の流れ（フロー図）などグループの取組に関する補足説明	1..手刻みの施工業者に関してはプレカット業者を介さないものとする。 	
b	①-1 地域材在庫把握の仕組	■ ない　□ ある →　内容：	
	①-2 地域材価格の共有の仕組	□ ない　■ ある →　内容：　プレカット業者・事務局が中心になり、設計・施工構成員へ情報を発信する。	○
	② グループ全体における地域材の需給予測	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　プレカット業者・事務局が中心となり、市場動向を考慮したタイムリーな情報提供を行う。	○
c	①-1 畳の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	①-2 和瓦の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	①-3 襖の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	①-4 障子の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	②-1 その他地域の伝統的な素材の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	②-2 その他地域の伝統的な意匠の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
d	① 地域の伝統的なデザインを継承する取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　伝統的なデザイン・技術を継承する為、熟練した職人から技術を学ぶ場をつくる。	○
	② 地域の住まい方の継承につながる取組	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	③ 地域の街並み形成へ寄与する取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　景観に配慮した家造りを心がける。	○
	④ 和の住まいの要素を取入れた取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　和室を積極的に提案する。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		注文住宅うい主力とする構成員のグループであるが故、基本ルール以外は各社のオリジナリティを尊重しております。ただ資材循環型の住宅の設計・建設については意見の一致する点であることから、再生可能エネルギーの積極的利用を提案していく住宅を目指しております。	○

カ. その他

【平成29年度対応方針】		◎、○記入欄
東日本大震災の復興に資する取組	当グループは被災地であり、尚且つ原発被害による被災者の住宅の建設需要も多い。その為、被災者に向けて、補助金等の情報提供も行う。	○
平成28年熊本地震の復興に資する取組		

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（高度省エネ型・優良建築物型のみ）　　＜様式３－４＞

１．地域型住宅の名称・対象地域(必須)	（地域型住宅の名称） 快適住宅「エコの家」	（地域型住宅供給対象地域） 福島県
２．グループの名称・結成年月(必須)	（グループの名称） ふくしま住まいの研究会	（結成年） 2015 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	04-0467-0051	

4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

キ. グループが取組む木造住宅・建築物の特徴
※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。
※申請に係る認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物の性能や特徴等について記入してください。

地域的には3地域と4地域が含まれる為、それぞれの地域の設定をしていく事とします。

認定低炭素・性能向上計画住宅ではUA値0.56以下。（3地域）
認定低炭素・性能向上計画住宅ではUA値0.75以下。（4地域）

また、4地域では暖房期の日射取得と冷房期の日射遮蔽の両立が図れるよう、窓・ガラス性能、庇などの特性を理解し採用していく。

ゼロエネルギー住宅では、UA値0.5以下とする。（3地域）
ゼロエネルギー住宅では、UA値0.6以下とする。（4地域）

一次消費エネルギーは認定低炭素・性能向上計画住宅では、標準より-10%以上とし、BELS認証を取り入れ性能担保する。

ゼロエネルギー住宅では太陽光発電設置前で3地域で-26.6%、4地域で-27.1%としそれぞれ基準をクリアしていく。
また、BELS認証を取り入れ性能担保する。

※）行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。